

令和3年度 博物館と大学職員等との連携活動一覧

	行 事 名	実施日(期間)			場 所	事 業 概 要	学生等参加者	連 携 先
	ウミガメ類の研究	平成27年度	～	11月21日	三重県総合博物館・ 県内海岸各地	伊勢湾・熊野灘に漂着したウミガメ類の研究(担当:標本収集、解剖、X線撮影、骨格標本作成、標本保存)	1	生物資源学部三重大学サークル「かめっぷり」
	クジラ類の研究	平成27年度	～		三重県総合博物館・ 県内海岸各地	伊勢湾・熊野灘に漂着したクジラ類の研究(担当:標本収集、解剖、X線撮影、骨格標本作成、標本保存) ※平成30年度からはスナメリストランディングネットワークとしての活動も含む。	6	生物資源学部三重大学サークル「かめっぷり」 資料整理ボランティア
	花粉媒介の昆虫類に関する研究	平成30年度	～			チシマイワブキ属の3種について花粉媒介を行う昆虫類を関係について研究する。日本生態学会で報告あり(2019)。	—	教養教育院
	三重大学平倉演習林で調査された昆虫資料の標本作製・整理および昆虫相の変化に関する研究	平成30年度	～		三重県総合博物館および県内各所	当館に標本化されていない状態で保管されている莫大な昆虫資料(とくに三重大学平倉演習林)を活用できるようにするため、三重大学学生や県民の方々と標本作製して整理し、現在の調査と比較することで、自然環境の変遷を調査する。	中止	生物資源学部・教養教育院
	コイ科タナゴ亜科魚類の遊泳能力の研究	平成30年度	～	9月10日	三重大学・全国	日本産コイ科タナゴ亜科魚類各種の遊泳能力の比較。三重大学の実験施設で測定。 山田穂高@H30卒業研究の発展形	0	生物資源学部
	三重県希少野生動植物種ウシモツゴの調査・保全活動	平成30年度	～	10月まで月1回実施	伊勢市のため池	生活史の調査	4	生物資源学部
	コイ科タナゴ亜科魚類の系統進化の研究	令和3年度	～	2/3, 2/10	全国	日本産コイ科タナゴ亜科魚類各種の遺伝子分析用サンプル収集	0	生物資源学部
	三重県加茂川水系におけるヤリタナゴの初記録および遺伝的特徴	令和3年度		今年度終了	鳥羽市賀茂川 三重県総合博物館	三重県加茂川水系におけるヤリタナゴを初記録し、mtDNAから在来の可能性を考察した。 日本生物地理学会会報76:25-29 2021年12月20日掲載。三重大学生物資源学部HP掲載 久保敦暉・伊藤玄・野口亮太・北村淳一・古屋康則の共著	1	生物資源学部
	三重県総合博物館協議会 評価部会の外部委員	平成30年度	～		三重県総合博物館	三重県総合博物館の活動と運営について、評価を行う。	—	生物資源学部
	学芸員実習A	令和3年8月17日	～	8月19日	三重県総合博物館	通常の実習※20日からも実施予定であったが、三重県へのまん延防止等重点措置により中止。5日分に満たない分については補習課題によって不足分を補充。	4	学務部教務チーム・人文学部
	学芸員実習B	平成26年度	～		三重県総合博物館	協定に基づいた特別処置の実習	6	学務部教務チーム
	インターンシップ事業	平成30年度	～		三重県総合博物館	企画展に関する実務体験※新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言により受け入れ中止。	中止	学生総合支援機構キャリアセンター(キャリア支援チームインターンシップ担当)
	三重大学地域共創基盤の強化事業	令和3年度		12/23(木)～28(火)	三重大学	「三重県総合博物館の標本資料を活用した生物多様性教育」 三県総合博物館の証拠標本の整理やデータベース化へ、三重大学の学生が参加することで、生物多様性や生態系の保全などについて自ら考察するための基礎力を身につける。	44	教養教育院
	教育実地研究基礎	平成27年度～		11/10日(水)午前 11/17(水)午前	三重県総合博物館	教育学部社会科教育コース1年次の教育実地研究基礎受講生に来館者対応の補助を体験していただき、子どもとの接し方などへの考察を深める。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、来館者対応は実施せず。両日とも館内見学を行った。	—	教育学部
	教養統合科目・生物学・多様性の生物学講義 ゲストスピーカー 「博物館活動と標本」	令和元年度～		5/13, 5/14, 5,17	三重大学	SDGsの目標の一つ(No.14,15:海・陸の豊かさを守る)に関し、生物多様性の重要性に焦点を当て、生物を標本として扱う博物館現場の資料・情報の収集活動など、社会的役割について講義を実施。	33,43,10 2	教養教育院
	教養教育・教養統合科目・地域理解・日本理解「日本理解特殊講義 三重の歴史と文化」ゲストスピーカー	5月19日(水)			リモートでも配信	歴史学から見る三重の「食」	35	学生総合支援機構キャリアセンター
	データサイエンティスト育成プログラム2021	令和2年度	～	4/28、6/29、7/28、 8/4、9/8、11/5、 11/9、11/15、1/6、3/9	三重県総合博物館	EBILABなどと協力しMieMuの3D空間を作成した(令和2年度)。この3D空間を利用し、閲覧者がどのような行動をとるかのデータを収集し、データサイエンティストとしての実地調査を行う。2022年1月6日にオンラインで報告会を実施した。 (4/28打ち合わせ、6/29学生顔合わせ、7/28打ち合わせ、8/4打ち合わせ・展示見学、9/8打ち合わせ、11/5展示室撮影、11/9中間報告会、11/15小学校での実践※学生・三重大のみ、1/6最終報告会、3/9打ち合わせ)	6	地域イノベーション学研究科 (研究・地域連携部 地域創生推進チーム)

	3Dプリンター活用による山城模型作製	令和3年度			三重県総合博物館	第29回企画展「寺院に伝わる戦国の残像～北畠氏のいた時代～」(10月1日～11月27日)の特設コーナー三重の戦国ってどんな時代～北畠氏の山城から～、津市教育委員会の協力を得て3Dプリンターで作成した山城などを展示	—	情報教育・研究機構データサイエンス教育センター(数理・データサイエンス館)
	令和4年度夏開催予定の第31回企画展「集まれ！三重のクジラとイルカたち」の展示制作	令和3年度	～	10/15, 10/19, 10/27, 11/10, 12/1-3, 1/27, 2/15, 2/21, 2/25, 3/2, 3/6, 3/9 ※下線は大井先生	三重県総合博物館・三重大学・太地町立くじらの博物館	令和4年度夏開催予定の第31回企画展「集まれ！三重のクジラとイルカたち」の展示制作協力(展示計画・図録製作・写真撮影・執筆・資料借用など)	3	生物資源学部 工学部